

ハイサイウミとも

海のとともたち

写真と文 依田和明



ニシキフウライウオ

半透明の身体でふわふわ漂うようにして泳ぐ2cmほどの幼魚。彼をジックリ観察すると身体全体に細かな突起物が見えます。これは鮮やかな背景のイソバナ類(サンゴの仲間)に自分を擬態させる為なのでしょう。

彼らは突然現れ、しばらくの間は同じ場所に居ますが、これまた突然姿を消してしまいます。どうも一カ所で落ち着くのは苦手なのでしょう。まさに海の風来坊ですね。



依田和明 (よだかずあき) プロフィール
海洋写真家 1967年横浜市生まれ。10歳の頃に初めてのぞいた海の世界に感動し、その魅力にとりつかれる。自然の中で暮らしたいと石垣島に移住し、ダイビングスタッフとして働く。現在は拠点を横浜へ移し沖縄の海の生物を紹介している。